

工業炉と 関連機器

有力企業の製品・技術
〈順不同〉

タイネツ

タイネツは設計から製作、修理まで行うオーダーメイドファンメーカー。1919年の創業以来、基礎技術である切削加工と溶接をベースに省資源化と環境美化を提案してきた。主力製品のステンレス製送風機「耐熱ファン」は熱のリサイクルや温度均一を目的とした「熱風循環」と回転軸の密閉技術が特徴。高温、低温への耐熱、耐食、長寿命、さらには特殊ガス雰囲気での軸シールなど、さまざまな要望に応え、オーダーメイドで設計・製作する。また他社製ファンの修理、バランス取りといったメンテナンスにも対応している。

ASABA

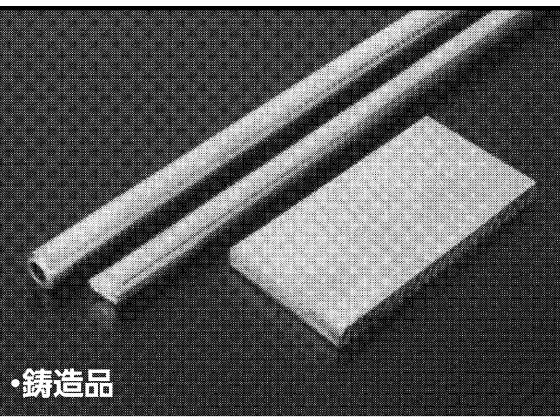
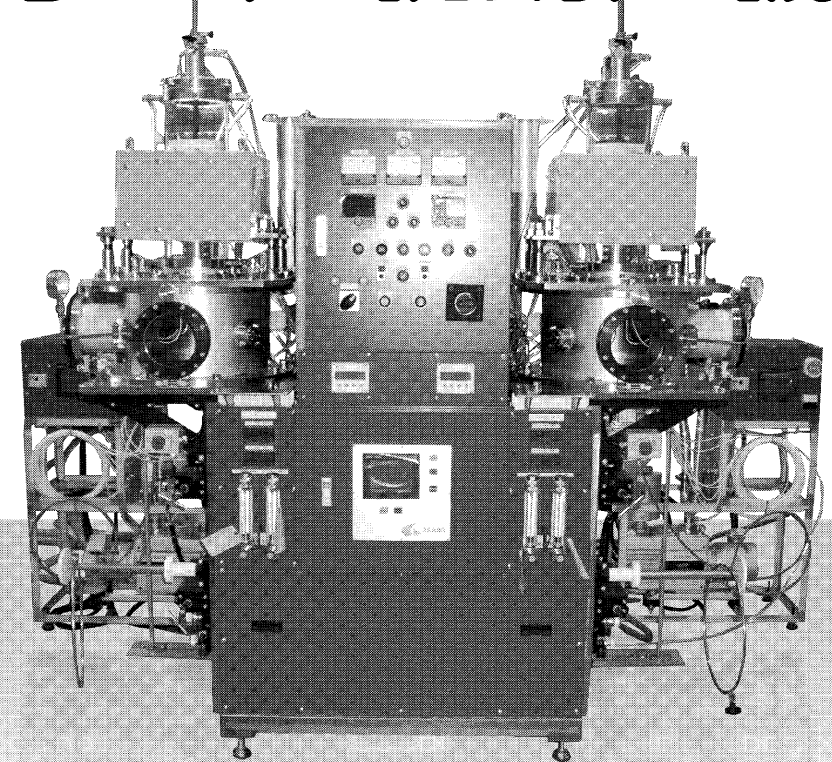
ASABAは立型、横型、真空装置付きなど、多彩な種類の連続铸造機を取りそろえている。効率の良い溶解が可能な誘導溶解炉とシンプルかつ精巧に設計された冷却装置を直結させた構造で、ガス吸収の少ない高品位の铸造を行うことができる。

同社は貴金属、特殊合金を含めた電子材料などの研究開発、さらに、高品位な金属材料の創出など、産業界の大きな課題に対して、究極の素材づくりに貢献するための「超小型連続铸造機」を開発、製作している。

富士電波工業

富士電波工業は祖業である誘導加熱式電気炉とともに、2000度C超の抵抗加熱式高温炉を得意とし、現在はファインセラミックスの焼結やレアアース（希土類）の熱処理などの用途に向けた真空・雰囲気炉が主力製品。長年にわたりユーザーから「高温・真空なら富士電波へ」との評を得て、創業70周年の節目を迎えた2018年には、「大阪ものづくり優良企業賞」で審査委員特別賞を受賞した。また19年9月には滋賀県湖南市の主力工場の建屋を拡張し、冷暖房を完備した約400坪の大型炉組立工場を完成させた。「100年企業」を目指して生産力増強と働きやすい職場環境づくりに余念がない。

未来の金属を生む研究・生産に 小型連続铸造機



・铸造品

V2-5V型

- 用途
- ・ボンディングワイヤーなどの電子材料
 - ・高純度特殊線材などの工業材料
 - ・歯科材料
 - ・アクセサリ用 など
- 横型、縦型、真空装置付きなどの多彩なラインナップ
- 高周波誘導溶解により、効率の良い短時間での溶解が可能
- 高品位な金属材料の創出に

株式会社 ASABA

新潟工場にてデモ機による铸造テストも行っております。

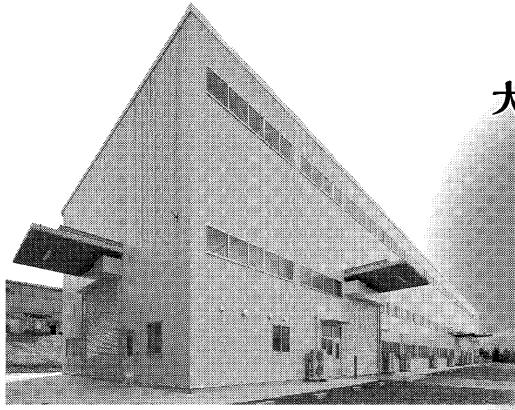
本社 〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町14-1 TEL.03-3358-3466 FAX.03-3358-8872
 新潟工場 〒949-4135 新潟県柏崎市西山町坂田 TEL.0257-48-2888 FAX.0257-48-2882
 URL: <http://www.asaba.co.jp/>
 E-mail: info@asaba.co.jp

Fuji Dempa

誠意・創意・熱意 みなぎる

「相談し甲斐のあるエンジニア」がいっぱいいる会社

新素材を生み出し、製造コストを削減し、省エネルギーを実現し、安全な生産プロセスを構築する。そんな幾多の先端的な技術課題に挑むお客様からのご相談を、加熱技術で確実にカタチにするために、誠実で、愚直に、とことんまであきらめず、知恵を絞り、そして汗をかく。お客様と二人三脚で疾走する技術・技能者集団として、信用と実績を積み重ねて71年。これからも、技術に磨きをかけ、より高度な加熱ニーズにお応えします。

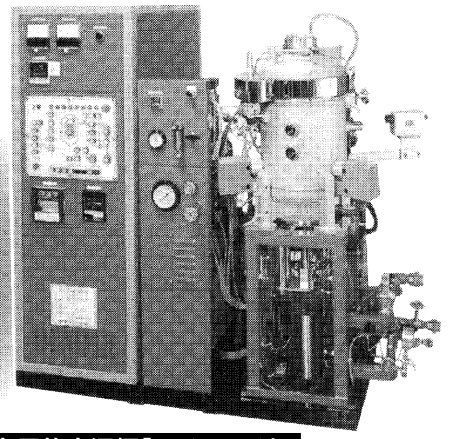


滋賀第三工場 延伸工事完成

大阪ものづくり優良企業賞
2018年度
審査委員特別賞受賞!



大阪の元氣!ものづくり企業



多目的高温炉「ハイマルチ」

ファインセラミックス等の素材開発に不可欠な標準機として国内外の研究機関・企業に250台以上の実績。この1台で真空・常圧・加圧でのホットプレスと焼結が全て可能。

「賢者の選択・One's Style #56富士電波工業」
(SUN-TV 2019.6.24放映)
←YouTube配信中

営業品目

- 高周波誘導溶解炉・真空溶解炉、加圧雰囲気溶解炉、高周波大気溶解炉
- 誘導加熱装置:ヒレットヒータ、バーヒータ、焼入れ装置、ろう付け装置、焼ばめ装置、乾燥炉、焼鈍炉
- 焼結炉、ホットプレス:真空常圧雰囲気焼結炉・ホットプレス、加圧雰囲気焼結炉・ホットプレス、連続炉
- 黒鉛化炉、熱処理炉、脱ワックス炉、多目的高温炉、昇昇炉、CVD装置、ローラーハース炉
- ミリ波加熱装置、熱解析、委託実験

「ものづくりの環」をつなぎ人と地球の未来を創る

富士電波工業株式会社

本社: 大阪市淀川区新高2-4-36
 東京営業所 名古屋営業所 滋賀工場 つくば事業所

<http://www.fujidempa.co.jp>

Est. 1948

